

第134回東三河サイエンスカフェ 2014年10月16日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ 検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

マウス (Mouse) — 情報A-Z「M」の巻 —

タブレットやスマートフォンの普及にともない、あまり見かけなくなってきたマウスについて考えてみましょう。

そもそも、どうしてあのような機器が用いられるようになったのでしょうか。また、あの中身、仕組みは、どうなっているのでしょうか。タブレットやスマホのタッチ・パネルと、マウスとでは、どちらが便利なのでしょうか。



マウスの真ん中にホイールがついたとき、とても使い勝手がよくなった印象があります。

今宵は、マウスについてサイエンスしてみましよう。

★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス

★先生からの一言：
わたしのよう、マウスを使いなれた世代にとって、タッチ・パネルというのは、意外と使いにくいものなのです。スマホなどでは、まずもって、小さなポイントを正確にタッチすることができません。その度に、「マウスなら…」と考えてしまいます。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第134回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

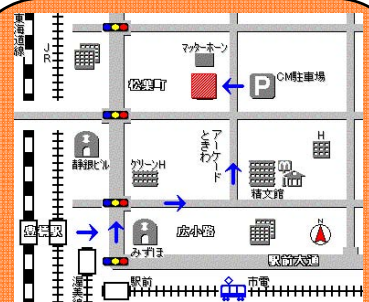
東三河サイエンスカフェ事務局

メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp

FAX：(0532)44-1304

申込〆切：10月15日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252